

## 高山高原の外来性タンポポ種群 (セイヨウタンポポ、アカミタンポポ)

科名：キク科  
学名：Taraxacum spp.  
原産地域：ヨーロッパ

### 【どんな被害を引き起こすのか】

#### 生態系：在来植物の駆逐

- ・自然草原や高山に生育する在来植物と競合し、駆逐する
- ・他のタンポポ類と雑種を形成するため、絶滅危惧種を含む高山性外来種タンポポの遺伝的攪乱を引き起こす可能性が危惧される
- ・訪花昆虫を奪い、在来種の結実率の低下を招く
- ・高山の自然景観を損なう

### 【生育場所】

- ・市街地、道端、空地、畑地、牧草地、芝地、樹園地、川岸、山地等
- ・高山帯・亜高山帯の登山施設周辺や車道沿い、登山道沿い、自然草原まで、人により持ち込まれて広く侵入している



- ・根は地中に深く伸びる
- ・葉はすべて根生する
- ・葉は長さ3～50cm、幅0.5～8cm
- ・鋸歯状～羽状に不規則に浅裂～深裂する

- ・瘦果の長さは約3mm、長い柄のあるパラシュート形の冠毛がある
- ・セイヨウタンポポの瘦果はわら色、アカミタンポポの瘦果は暗赤色

- ・花期は、低地等では3～5月または周年、高標高地では初夏から夏季頃に開花する
- ・高さ10～30cmの花茎の先に、直径2～4cmの舌状花のみの黄色い頭花を単生する



### 【どこまで広がっているか】

#### 長野県では

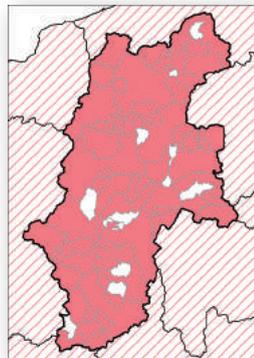
- ・低地から山地に広く野生化
- ・上高地、乗鞍岳、湯の丸等の亜高山帯・高山帯へ侵入している

#### 全国では

- ・1904年に北海道で確認された
- ・現在は、ほぼ全国で野生化

#### 世界の分布

- ・南北アメリカ、アジア、アフリカ、オセアニア(寒帯～温帯域)



2019年現在  
■ 定着 ■ 一部地域に定着

### 【特性】

- ・在来種に比べて、攪乱が激しく、アルカリ性で貧栄養乾燥土壌で生育可能
- ・根茎の切片で繁殖する
- ・低標高地では周年開花するものもある(花期が長い)
- ・受粉しなくても種子をつける
- ・果実は小さく、風に乗って飛散しやすい
- ・種子に休眠性はない
- ・他のタンポポ類と雑種をつくる



### 【間違わないで！】主な類似植物（在来種）

#### ミヤマタンポポ (キク科)



- ・南・北アルプス、八ヶ岳の高山帯の草原や礫地に分布する日本固有種
- ・花期は6～8月、頭花は濃黄色、直径4cm程度
- ・総苞外片は反り返らず、黒緑色で突起はない

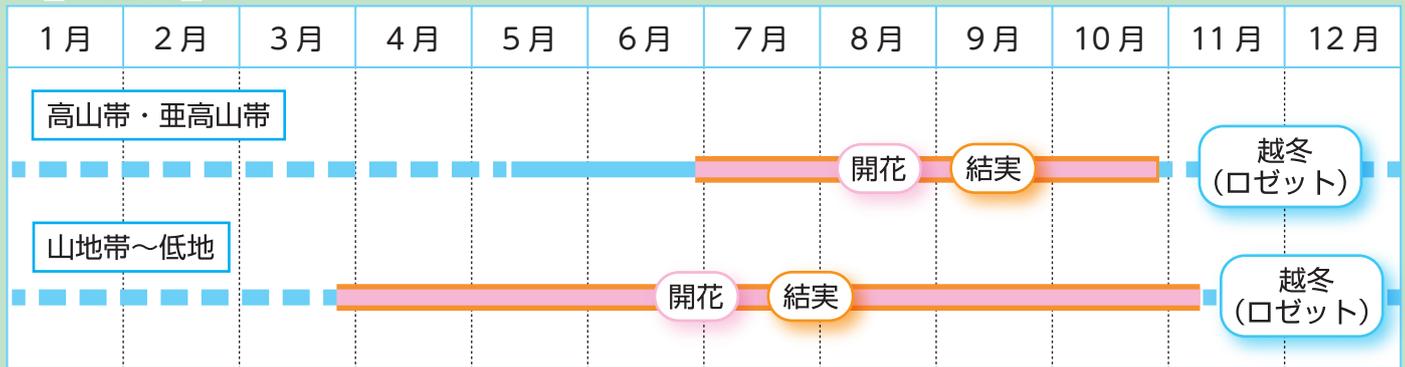
#### シナノタンポポ (キク科)



- ・本州の中部地方に分布する日本固有種
- ・花期は4～5月、頭花は濃黄色、直径4cm内外
- ・総苞外片は反り返らず、緑色で広卵型、突起はない

※これらのほか、県内にはシロウマタンポポ、ヤツガタケタンポポ、トガクシタンポポ等の在来のタンポポ類が生育しています

## 【生活史】



## 【防除方法】

### 花の刈り取り 増やさない

- 花の部分のみ（花をつけた茎）を切り取る
- 根から抜き取る作業に比べて簡易であり、種子生産を抑え、拡散しないようにする効果がある（ただし、再び成長して花をつけるため、根絶はできない）
- 実施時期は結実するまでの期間が望ましいが、開花期間が長いので、見つけ次第刈り取る

### 抜き取り 根絶を目指す

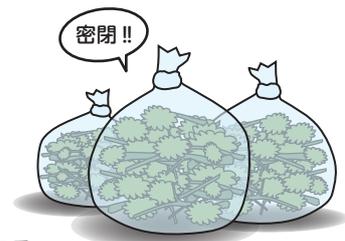
- 根からの抜き取りは素手では困難なため、スコップ、根掘り等を用いて手作業により根から抜き取る（できるだけ根を残さないように！）
- 年1回以上、見られなくなるまで継続して実施する
- 実施時期は結実するまでの期間が望ましいが、開花期間が長いので、見つけ次第抜き取る



根掘り

### きっちりと処分する ～作業前・作業後～

- 高山帯や亜高山帯は希少な在来植物が生育する場所であるため<sup>[注]</sup>、駆除は外来性タンポポ种群であることを十分に確認してから実施する
- 根茎の切片で繁殖するので、刈り取った花や抜き取った株は、種子が飛散しないよう密閉できるゴミ袋等に入れて枯らす
- それぞれの自治体のゴミ処理方法に従って処理する
- 亜高山帯や高山帯を訪れる際は、衣服や長靴等に他の地域の種子が付着していないかどうかを確認し、持ち込まないよう注意する



### 【注意】

『国立公園・国定公園・長野県立自然公園・長野県自然環境保全地域』では、地区や地域ごとに植物の採取、掘り取り等が規制され、国（環境省）または県の許可が必要となる場合があります。対象地が自然公園内に該当するかについては、

[「長野県統合型地理情報システム 信州くらしのマップ」](#) のホームページサイト

をご利用ください。

また、実施にあたっては、県地域振興局環境課にご相談下さい。